

# スポットライト

「あなたは大切な人」と伝える最良の手段。

あいつつは  
あいつつは大切な人として忘れたい。私達はお互いに「おかげさまで」生きていくから。

渡辺和子「置かれた場所で咲きなさい」より抜粋

## 基本を守って安全作業

### 改善事例

改善前



部品棚から部品がはみ出し白線を出している

改善後



入出庫の際に必ず棚内に収めるよう指導

七月十八日（木）、羽村工場にて実施された安全パトロールでの指摘内容の一部とその改善事例を展開いたします。指摘事項の内容としては、三階口ケの部品棚から部品がはみ出し、Bコン通路にはみ出している、板パレット台車のストッパがかかっている、掃除用具入れの扉の前に包装材が山積みになっているなどの指摘がありました。これは、羽村工場・青梅センターともによくある指摘内容になっていきます。指摘事項を減らしていくためには、一人一人が基本を守り、

### 今月の改善事例

必要のないものは廃却、必要なものは所定の場所が切れた時にこそ、基本に使いやすいように収納するよう心がけてください。まだまだ暑い日が続き、暑さで集中力が切れた時にこそ、基本に忠実になれるよう日々意識を心がけてください。

改善前



掃除道具入れの前に包装材

改善後



包装材は適切な位置に収納

### 夏季休暇もご安全に

八月十日（土）から十八日（日）まで、夏季休暇となります。休暇中は、つい生活リズムが乱れ、体調を崩しがちになります。また、現在コロナの感染者数が私たちの気づかないところで増加傾向となつています。休暇中は、感染対策に気をつけながら、体調管理と健康維持を心がけて夏休みを過ごすようにしましょう。みなさんには、今年も銀座「に志かわ」の食パンと青梅のおいしい卵が用意されています。



七月二十六日（日本時間で二十七日未明）、第三十三回フランス・パリ夏季オリンピック競技大会が開催されました。今大会の開会式は、パリ市上で行われ、各国の代表選手たちは、入場行進に代わって、船上パレードを行いました。開会式が競技場の外で実施されるのは、夏季五輪史上初めてのことで、日本の代表選手たちも船に乗って登場し、会場を盛り上げました。また、女子柔道の角

### パリオリンピック開催

田選手が、今大会第一号の金メダルを獲得し、これによって日本の夏季オリンピックでの獲得メダルが通算五百枚に達しました。ストックホルム大会の初参加から百十二年、日本の選手たちが世界の舞台で築き上げてきた金字塔はまさに日本の誇りです。



開会式で船に乗りセーヌ川を進む日本選手団



## 熱意 誠意 創意



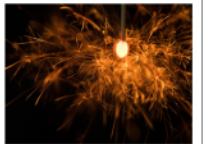
日野サービス興業㈱ 発行責任者 本社 村岡 将企 (熱中症対策責任者) さんい製作委員会

令和6年8月9日発行

第206号



### 「線香花火」



夏の風物詩として親しまれている線香花火。線香花火は着火から消えるまで、四つの状態に変化し、それぞれの状態に「番」「替」「柳」「散り菊」と名前が付けられています。その燃え方は人の一生を表すと言われ、人生の一瞬の輝きと散り際の儂さの美しさを感じる事ができます。

### 他社災害情報

直近の災害事例を展開いたします。



### 現場Channel

① 台車による災害  
作業中、急な雷雨の発生で部品が濡れるのを心配して、運搬台車に乗って部品にシートをかけていた際に、突風で台車が揺れて、とうさに台車から飛び降りた時に右足を捻ってしまった事例があります。

② 設備不良による災害  
エアガンでの作業中に、急にエアが止まり、折れていたエアホースを緩めていたら急にエアが戻り、エアガンが暴れて顔面に当たって負傷しました。設備異常時は、必ず動力を切つてから処理をするようお願いいたします。



いかなる場合でも台車に乗っての作業はしないようお願いいたします。② 設備不良による災害 エアガンでの作業中に、急にエアが止まり、折れていたエアホースを緩めていたら急にエアが戻り、エアガンが暴れて顔面に当たって負傷しました。設備異常時は、必ず動力を切つてから処理をするようお願いいたします。

### お知らせ

熱中症にご注意を

八月は、一年で最も気温が高い時期になります。暑さ指数や熱中症警戒アラートなどを目安しながら、各自で適切な熱中症対策を早め早めにとるよう心がけましょう。



### 今月の行動指針

八月の行動指針は、「決められたことは守りましょう」です。

決められたことは守りましょう

村岡 将企

8

### 掃除は毎日

掃除は、たまにまとめてやっても価値が半減します。毎日掃除をするからこそ、意味があります。

私は、毎日の掃除を通して、積み上げることの大切さを体感し学ぶことができました。人様がたまにやることをしょっちゅうやる。また、人様がときどき気にかけることをいつも気にかける。人様が見過ごしたことを拾い上げる。そういう考えで掃除を続けてきました。

鎌山 亮二 日 話 より抜粋